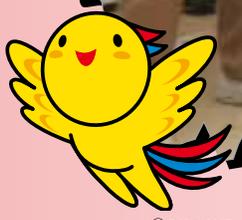


き
ず
な

揮毫 兵庫県知事 井戸 敏三

第7回
グラウンド・ゴルフ県大会及び交流戦

41チームと100人が
天然芝のユートで
真剣プレー!!



©兵庫県 2007

紙面のご案内

- 2 全老連全国大会
2020年度事業計画の基本方針
- 3 全老連代表者会議
ねんりんピック紀の国わかやま2019
- 4 健康ウォークラリー県大会
ふれあいの祭典in北播磨
- 5 グラウンド・ゴルフ県大会及び交流戦
大阪府・京都府老連との交流会
- 6 県老連組織見直しの方向性
今後の主な行事予定
- 7 県からのお知らせ
- 8 市町老連の活動 等

第7回グラウンド・ゴルフ県大会及び交流戦を、令和元年9月27日(金)、芦屋市総合公園で開催しました。(詳細は5頁)

のじぎくクラブ兵庫からのお知らせ

◎2020年度(令和2年度)「のじぎくクラブ兵庫助成事業」実施クラブ募集

令和2年4月1日(水)～17日(金)まで市町老連を通じて申請を受け付けます。

本助成事業は、平成25年度から老人クラブの活性化と地域の元気づくりを目的に始まったものです。新しい取り組みや他のクラブの模範となるような活動を始めようとするクラブからの積極的な応募をお待ちしています。

◎第8回県老連グラウンド・ゴルフ大会のご案内

2020年(令和2年)10月6日(火)に三田市駒ヶ谷運動公園多目的広場で開催予定です。

(※荒天等による予備日:10月13日(火))

◎第7回県老連健康ウォークラリー県大会のご案内

2020年(令和2年)11月6日(金)に神河町で開催予定です。

【ご寄附のお願い】

平成25年4月1日から本会は公益財団法人へ移行しました。本会への寄附金については、税制上の優遇措置が受けられることとなります(詳細は税理士等にお尋ねください)。個人・法人・団体とも金額は問いません。事業計画に沿った公益目的事業に充当させていただきますので、高齢者の福祉の向上のためにご支援をよろしくお願いいたします。



発行 公益財団法人 兵庫県老人クラブ連合会
〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3 兵庫県民会館内
TEL (078) 332-0574
FAX (078) 332-3556
Eメール hyorolen@oak.ocn.ne.jp
URL http://www.hyorolen.or.jp

のじぎくクラブ兵庫 検索

全国より約2,400名来場!
県老連からも23名の代表者が参加



1日目は、活動交流部会が開催され、参加者は3つの部会に分かれ、発表や協議が行われました。

2日目は、武蔵二宮氷川神社の東角井真臣権宮司が「武蔵二宮氷川神社の歴史」について講演され、アトラクションでは、埼玉県川口市老連さしまスローライフの皆様による「新聞紙による彩の国伝統絵巻」が披露されました。

令和元年11月26日及び27日に、『第48回全国老人クラブ大会』が埼玉県さいたま市の大宮ソニックシティ等で開催され、全国から約2,400人、兵庫県からは23名が参加しました。

式典では、全老連会長から老人クラブ活動に貢献された個人や団体に対して表彰が行われ、別記の大会宣言が採択されました。

兵庫県の表彰受賞者・団体(敬称略)	
育成功労表彰者	藤岡 修 (福崎町)
	古家 恵子 (市川町)
	中辻 剛 (丹波市)
	市川 富夫 (南あわじ市)
優良老人クラブ 連合会表彰	小田老人クラブ連合会 (尼崎市)
	三田市老人クラブ連合会 (三田市)
	平岡町老人クラブ連合会 (加古川市)
	西脇市老人クラブ連合会 (西脇市)
100万人会員 増強運動表彰	海洋はつらつクラブ (芦屋市)
	小池前万葉クラブ (稲美町)

きずな

2

第207号

・全国老人クラブ大会
・大会宣言
・2020年度事業計画基本方針

全老連大会宣言

わが国の高齢化は、今後ゆるやかな増加に転ずる一方、若い世代の人口は急速に減少することが予測され、社会の発展や活力の維持が懸念されています。

このようななかで、私たちが健康寿命の延伸に向けて意欲を高めることは、医療・介護サービスや費用負担の軽減のみならず、地域共生社会の実現や社会の活力維持にも大きく貢献

献するものと思われれます。私たちは世界に冠たる長寿国に暮らす幸せに感謝し、さらなる健康長寿をめざして、健康づくりや介護予防活動の推進・充実に努めてまいります。

全国第5位の人口を有し、大都市として発展を続けるここ「彩の国さいたま」に集う老人クラブ代表は、「高齢者の元気が社会を変える」との自覚をもって、メインテーマである「のぼそうー健康寿命、担おう！地域づくりを」に向け、次

の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

一、高齢者の社会参加を呼びかけ仲間づくりの輪を広げます

一、介護予防・フレイル(虚弱)対策で元気高齢者をめざします

一、友愛活動を基盤に新地域支援事業と連携した支援活動に努めます

一、高齢者の尊厳が守られる諸制度・地域共生社会の実現をめざします

令和元年11月27日
第48回全国老人クラブ大会

2020年度県老連 事業計画 基本方針

第1 基本方針

兵庫県老人クラブ連合会(以下「県老連」という。)は、“楽しくなる・夢中になる・笑顔になる”の活動スローガンのもと、市町老人クラブ連合会・ブロック連絡協議会と一体となって、下記の諸事業に鋭意取り組み、高齢者の仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりを一層増進して『生活を豊かで楽しいもの』としていく。

また、併せて、高齢者が有する豊富な知識・経験を生かして地域の諸団体と協働し、地域を豊かにする社会活動に積極的に取り組んでいくなどを通して、私たち高齢者に期待されている世代間の役割分担にも積極的に応えていく。

- 1 高齢者の健康づくり・生きがいづくりに関する事業
- 2 老人クラブの強化育成に関する事業
- 3 高齢者の福祉の増進のための人材育成及び普及啓発に関する事業
- 4 市町老人クラブ連合会及び諸団体等との相互の情報交換、連携強化に関する事業
- 5 高齢者問題に関する調査・研究事業

第2 重点事業

県老連が60年にわたり営々と積み重ねてきた諸活動の意義・成果を検証しつつ、高齢者のニーズを汲み上げながら、今年度は以下の事業を重点的に実施する。

- 1 これまでの会員増強運動の深掘り・検証と今後の積極的な展開
- 2 女性・若手リーダーの育成・強化
- 3 県老連組織のあり方及び運営方法の見直しについて ㊦
- 4 県老連60周年記念行事 ㊦
- 5 全市町女性部長・若手部長合同会議の開催 ㊦
- 6 健康長寿に不可欠な口腔ケアに関する研修の実施と意識啓発 ㊦
- 7 兵庫県、全国老人クラブ連合会、近畿老人クラブ連絡協議会等との協働・連携強化

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

令和2年1月29日から30日にかけて、全老連で「都道府県・指定都市老人クラブ連合会代表者会議」が開催されました。

この会議は、年1回、全老連に加入するすべて

都道府県・政令指定都市の会長・女性代表者・事務局長が集

い、老人クラブの活性化と組織強

化と組織強



化を通じて老人保健福祉の推進に寄与するために開催するもので、老人クラブを取り巻く諸課題をはじめ、令和2年度全老連事業について検討が行われました。

とりわけ、今回の会議では、①老人クラブ「100万人会員増強運動」の総括報告、②分担金の見直し問題が中心となりました。

者等約1万人と合わせて約2万人が参加する中、私たちも入場行進に参加しました。

ウオークラリーに参加して

ねんりんピック紀の国わかやま2019



令和元年11月9日〜12日、第32回全国健康福祉祭和歌山大会が開催され、ウオークラリー競技に、淡路市の私たち「おのころ5」の5人が参加しました。

大会前日の8日は、翌9日の総合開会式に備え和歌山市内の宿舎に前泊し、総合開会式には、全国から参加者約1万人(兵庫県選手団161人)、一般観覧者・招待者・出演

1 会員増強運動の今後のあるべき方向について

- ① 市町村老連の再生に向けた取り組み
- ② 全員協力での会員増強運動
- ③ 体制づくりと目標の共有化が積極性を生む
- ④ 60歳代に限定せず高年全層に加入の呼びかけ
- ⑤ 地道な勧誘活動が有効
- ⑥ 「独自の運動目標・計画」を加え、主体的な運動展開を
- ⑦ 都道府県・指定都市老連ごとの分析・評価を

2 分担金の見直しの提案

- ① かねてから議論のあった加入団体間の負担格差を縮小する。
 - ② 負担金算定方式の見直し
 - <現行>
 - 平等割 40%・クラブ数割 60%
 - 【総額固定方式】
 - <改正案>
 - 加入団体均等負担+@160×クラブ数
 - 【クラブ数による変動方式】
- ※ 令和2年3月の全老連の理事会・評議員会での議論の上、分担金の見直しが行われる予定です。



全国から参集する選手の皆さんのお元気さと、地元の関係者による壮大なアトラクションには、深い感動を覚えました。

その後、ウオークラリー競技の開催会場である由良町へ移動し、宿舎に入りました。

その宿舎では、幻の高級魚クエ鍋をはじめとする海の幸尽くしの料理で大いに鋭気を養いました。

迎える10日はウオー

クラリー本番。実は、私たちが5人は、ウオークラリーに初参加！あまりルールもよく分からないままエントリーしました。

朝、地元由良町の皆さんの心温まるオープンングセレモニーに送られながら、午前10時にスタート。5名



は、コマ図を頼りに、途中の観察ゾーンやルートを楽しむながら約2時間ほどでゴール地点に到達し、そこで出題される観察ゾーンに関する問題について、ワイワイ意見を交わしながら回答を出し、みんな揃ってゴールしました。

成績は、参加41チーム中、なんと初参加で8位に入賞することができました。

素晴らしい天気にも恵まれ、チームのみんなや他の参加者と一緒になって歩きながら、考えながら、本当に楽しい時間を過ごすことができました。

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

令和元年度 第6回 健康ウォークラリー県大会

2019年度(令和元年度)
グラウンド・ゴルフ
健康ウォークラリー
協賛企業・団体(順不同)

- 神戸ハーバーランド温泉万葉倶楽部
- 株式会社 ニチコミ
- かんぼの宿
- 有限会社 岸本出版印刷
- 神戸ホテルフルーツ・フラワー
- NPO法人フレンドリー情報センター
- ブンセン株式会社
- 有限会社 兵庫県職員互助サービス
- シーサイドホテル舞子ビラ神戸
- 株式会社日本旅行
- まねき食品株式会社
- 一般財団法人ひょうご憩の宿
- ヤノ運動用品株式会社
- 名鉄観光サービス株式会社
- ホワイト・ベア(株)
- (株)大塚製菓工場
- 丸中製菓(株)
- 一般社団法人豊岡砲協会
- 佳泉郷井づつや
- 日の出ホールディングス(株)食品カンパニー但馬醸造所
- ブルーリッジホテル(株)MEリゾート神鍋
- フジッコ(株)

県老連が主催する大会開催にあたり、これらの企業・団体様には、ご協賛を賜りました。ここに深く感謝と御礼を申し上げます。



観察ゾーンにて

じばさんT A J I M A ビルをスタート・ゴール地点として、「こうのとりのコース」と「玄さん(豊岡市マスコット)コース」に分かれ、コマ図に示されている観察ゾーンや5

秋の豊岡市内で、
元気に約300名参加!



令和元年10月29日(火)、第6回健康ウォークラリー県大会が豊岡市で開催されました。1チーム5名からなる47チームとスタッフ等合わせて約300名が参加



チェックポイントにて

しました。ケ所のチェックポイントを回りました。チェックポイントでは「靴下でバスケット」や「ストローで輪ゴム運びリレー」等のゲームに挑

ふれあいの祭典in北播磨



美味しく、楽しい出店多数!
地元の人と素敵に交流!

び」をテーマに、県老連本部は各市町老連からお寄せいただいたタオル・家庭用品等を活用してチャリティバザーを、北播磨ブロック各市町老連は焼鳥販売を、三木市老連はニュースポーツの囲碁ボールなど多彩な内容

令和元年度「ふれあいの祭典―ふれあいフェスティバルin北播磨」は、10月26日と27日の両日、兵庫県立三木総合防災公園で開催されました。「チャリティバザー・美味しいもの・楽しい遊

で出展しました。県域の中央部にある会場には、両日とも多数の来場者があり、特に、老連のコーナーでは、お子様連れのご家族はじめ多くの来場者で賑わいまし

戦しました。得点は、要した時間と設定時間とのタイム差やゲーム・課題の得点の合計で順位が決まり、大会の結果、優勝は豊岡・妙法寺高年クラブA、準優勝はすこやかクラブ洲本、3位がチームいなぼう(猪名川町)となりました。



優勝は地元、豊岡妙法寺高年クラブA

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

第7回 グラウンド・ゴルフ県大会及び交流戦



優勝の福良Bチーム

県大会 (市町老連代表チーム戦)	
優勝	福良Bチーム (南あわじ市)
準優勝	木下永楽会 (赤穂市)
第3位	宍粟市老人クラブ連合会 (宍粟市)

交流戦 (個人戦)	
優勝	大橋 眞二 (稲美町)
準優勝	木村 幸雄 (上郡町)
第3位	藤田 善信 (三木市)

令和元年9月27日(金)、第7回グラウンド・ゴルフ県大会及び交流戦を、芦屋市総合公園で開催しました。

県大会には県内41チーム246名、交流戦には100名が参加。天然芝という素晴らし

また、集計の間を利用して、恒例のホールインワン大会を開催し、試合に負けない熱気と歓声が上がリ、大会は、大いに盛り上がりました。

表彰式では、県大会・交流戦とも成績上位10位までのチームや選手に賞を授与しました。



天候に恵まれた芦屋市で 目指せ!ホールインワン!



会場には41チームが参加

大阪府老連との若手委員会交流会

若手会員増強に向けて 様々な意見飛び交う

令和元年12月20日(金)、今回で4回目を迎えるSC大阪(大阪府老連)若手委員との交流会が、大阪府の富田林市寺内町センターで行われました。

交流会には、のじぎくクラブ兵庫から7名、SC大阪からは11名が参加しました。

交流会では、双方の若手委員の代表が、豊岡市と田尻町の活動を発表した後、3グループに分かれて、『若手委員(若い会員)を増やすためには、何をすればいいのか?』について意見や情報を交換しました。

また、午後には、地元富田林市老連のご協力・



案内のもと、日本の道百選に選ばれた「城之門筋」を含む国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された「寺内町」を散策し、交流を深めました。

京都府老連との女性委員会交流会

取り組み状況を意見交換し、組織の活性化目指す!



令和元年11月20日(水)、今回、初めての試みとなる京都府老連女性委員会と兵庫県老連女性委員会との交流会が行われました。

交流会には、京都府老連から19名、兵庫県老連からは8名が参加しました。

交流会では、基調報告として、中村兵庫県老連会長から、これまでの老人クラブ活動の取組経験を踏まえた講話が行われ、続いて、両府県の女性リーダーの取組状況について、

午後からは、神戸市内のハーバーランド、ビィナスブリッジ、菊正宗酒造記念館をご視察いただき、楽しく親睦と交流の輪を広げることができました。

また、今後の交流会のあり方についても話し合われ、来年度以降も、相互訪問による交流を深めていくことが確認されました。

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

今後の主な行事予定

3月	
6日	第2回評議員会
4月	
27日	第1回正副会長会
28日	監事監査
5月	
13日	第1回理事会
28日	第1回評議員会
	新任市町老連 会長・事務局長研修会
6月	
下旬	正副会長会
7月	
7~8日	市町老連会長研修会
初・中旬	理事会
9月	
15日	老人の日 (~21日老人週間)
中・下旬	兵庫県高齢者の集い
20日	社会奉仕の日 (清掃活動等)
10月	
6日	県老連 グラウンド・ゴルフ大会
11月	
6日	健康ウォークラリー大会
中・下旬	京都府 女性委員との交流会
12月	
上・中旬	大阪府若手委員との 交流会
2月	
中旬	正副会長会・理事会
3月	
上旬	第2回評議員会

※女性・若手リーダー研修会は拡大4ブロックで開催予定



県老連組織見直しの方向性

現在、県老連の総務財政部会では、県老連本部の組織と運営方法について見直しを進めています。

1 見直しを行う理由

① 加入単位クラブ数の減少

県老連は、市町老連に加入する単位クラブ様の分担金で運営をさせていただいておりますが、その単位クラブ数が、平成20年度には4,252クラブあったものが、平成31年度当初では、3,503クラブとなり、749クラブ減少しています。(減少率17.6%)このため、県老連本部の支出を減少させる必要があります。

② 役員会(理事会・評議員・監事会)のあり方

県の他団体に比べ、開催回数等、適切な運営が行われているか見直します。

③ 副会長・理事・監事の選出は適切か

現状では、監事は、老人クラブ数の多いブロックしか選出されないことになっているなど、現在の役員の選出方法に問題はないか検討します。

2 見直しの方向性

① 組織の合理化

一例として、役員数の見直し(削減)を検討します。

② 運営方法の見直し

会議を開く代わりに、文書決議(決議省略)する場合も導入します。

③ 女性委員会と若手委員会のあり方

女性委員会と若手委員会を統合することについて検討します。

④ 部会(総務財政部会・調査広報部会・企画事業部会)

現在の部会のあり方そのものについて検討します。



3 今後の見直しスケジュール

① 令和元年度(2019年度)中に行うこと

今後、これらの案をもとに、正副会長会・理事会・評議員会で議論し、見直しの方向性(試案)を決定します。

② 令和2年度(2020年度)中に行うこと

- ① 県老連事務局から、1年間をかけて各ブロック(必要に応じ、市町老連へも)に見直しの方向性(試案)についてご説明させていただきますとともに、それぞれのご意見を伺います。
- ② いただいたご意見を反映した修正案を策定し、改めて、正副会長会・理事会・評議員会で審議、決定します。

③ 令和3年度(2021年度)

令和3年4月から、新たな組織運営体制をスタートします。

老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

2019年10月改定 **傷害保険** 自分がケガをした時の保険です。(病気および他人に与えたケガは対象外です。)

① 対象: 老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

② 保険期間	保険加入月(年2回のみ)	保険期間	申込及び掛金払込期間
2019年10月加入の場合	2019年10月加入の場合	2019年10月1日午後4時から1年間	2019年7月1日~9月15日まで
	2020年4月加入の場合	2020年4月1日午後4時から1年間	2020年1月1日~3月15日まで

③ 掛金払込の条件: 申込みの人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様) ※払込手数料は申込者負担

④ 補償範囲・掛金タイプ:

24時間型/4タイプ = 自転車事故を含む個人賠償責任補償や地震・噴火・津波補償や熱中症危険補償を付加したタイプもあります。

活動型/2タイプ



6タイプから1人1つ選択してください。複数口加入はできません。

賠償責任保険 他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。(自分のケガは対象になりません。)

① 対象: 老人クラブ(全員加入が条件となります) ② 保険期間: 毎年10月から1年間 ③ 掛金: 1人年額100円(最低引受保険料3,000円) ④ 補償: 支払限度額1億円

公益財団法人全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-8822 東京都千代田区麹町3丁目6-14 三久ビル1階102号
 加入申込書・請求書等 > 専用FAX 03-3597-8767 > お問い合わせ > 03-3597-8770
 ホームページ http://www.senior-ld.com/ (老人クラブ連合会) > メールアドレス hoken@senior-ld.com
 (取扱代理店) 有限会社 シニアサービス TEL.03-3597-8768
 (引受幹事保険会社) 東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。
 「老人クラブ傷害保険」
 ■活動型: 老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険
 ■24時間型: 総合生活保険(傷害補償)
 「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」
 ご加入にあたっては、必ず「[フット]」(概要)「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししております保険約款によりますが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。
 19-T00792 2019年5月作成

年齢制限もなく
万が一に備え
安心な補償

老人クラブ会員だけが利用できる保険です。団体割引が適用されています。他人の物を壊したり、ケガをさせた時の「賠償責任保険」と自分がケガをした時の「傷害保険」に加入して、元気に活動しましょう。

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

学び続ける人は輝いている！ 皆さまの学びと交流を応援します！ 令和2年度受講生募集中！！



(公財)兵庫県生きがい創造協会、(公財)兵庫丹波の森協会では、県内各地で生涯学習講座を開設しています。仲間づくりの輪を広げ、教養や趣味を高め、地域づくりに役立ててみませんか。
詳しくは、下記までお問い合わせください。

【高齢者大学講座】

年間受講料：いなみ野学園 50,000 円、その他 12,500 円
受講日数：週1回、年間 25 日程度を4年間(各学園で異なる)

【ひょうごラジオカレッジ】

年間受講料：6,000 円、放送時間：毎週土曜日 朝7時から 30 分間

【ふるさとひょうご創生塾】

年間受講料：30,000 円、受講日：1 年次は原則第2・第3土曜日

名称	所在地及び募集締切日	問い合わせ先
高齢者大学講座	いなみ野学園 (加古川市) 締切日はお問い合わせ下さい	(079)424-3342
	うれしの学園生涯大学 (加東市)	4月7日 (0795)44-0711
	みてやま学園 但馬文教府(豊岡市)	3月23日 (0796)22-4407
	ゆうゆう学園 西播磨文化会館(たつの市)	3月31日 (0791)75-3663
	いざなぎ学園 淡路文化会館(淡路市)	4月10日 (0799)85-1391
	丹波OB大学 丹波の森公苑(丹波市)	3月15日 (0795)72-5170
ひょうごラジオカレッジ	ラジオ関西558kHz 他	4月10日 (079)424-3343
ふるさとひょうご創生塾	神戸クリスタルタワー内	4月30日 (078)360-9015

*募集締切日を過ぎても、定員に達しない場合は、受付を継続します。
阪神シニアカレッジ(宝塚市)は、募集を締め切りました。
(問い合わせ先 (0797)26-8001)

ひとりで悩まず、相談してみませんか (いのち対策室)



平成 30 年の兵庫県内の 60 歳以上の高齢者の自殺者数は 381 人。これは県内自殺者数の全体の 4 割を占めており、深刻な状況が続いています。自殺で亡くなる前はうつ状態になっている方が多いといわれています。うつ状態になると、眠れない、気分が落ち込む、誰にも会いたくないといった精神症状や、疲れやすい、食欲がない、体が痛いといった身体症状として現れることがあります。

もし心当たりがあれば、ひとりで抱えこまず、下記の電話にご相談ください。話してみるだけで気持ちが楽になることもあります。

また、身近に「もしかして誰にも言えず悩んでる？」と思う方がおられたら、この相談電話をご紹介ください。

精神保健福祉士や臨床心理士などの専門職が相談に応じます

■兵庫県(神戸市以外)

兵庫県こころの健康電話相談 ☎ 078-252-4987
火～土9時30分～11時30分、13時～15時30分

兵庫県いのちと心のサポートダイヤル ☎ 078-382-3566
月～金18時～翌8時30分 土・日・祝24時間

■神戸市内

自殺予防とこころの健康電話相談 ☎ 078-371-1855
月～金10時30分～16時30分

経験豊かなボランティア相談員がお話を聴きます

■神戸いのちの電話 ☎ 078-371-4343
平日8時30分～20時30分

第2・3・4金と毎土8時30分～翌日8時30分
(祝日と重なる日の16時～20時30分はお休み)
日・祝日8時30分～16時

■はりまいのちの電話 ☎ 079-222-4343
毎日14時～翌日1時

■フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」 ☎ 0120-783-556
毎月10日 24時間(8時～翌日8時)通話料無料

拉致問題についての関心と認識を深めましょう！

北朝鮮当局による日本人拉致は、我が国に対する主権侵害であるとともに、重大な人権侵害です。日本政府は、拉致被害者に関する捜査・調査及び情報収集活動を進めており、今後の動向が注目されます。政府認定拉致被害者 17 人のうち、兵庫県関係者では有本恵子さん、田中実さんの二人が認定を受けています。さらに、拉致の可能性を排除できない行方不明者の中にも兵庫県関係者の方がおられます。拉致問題は、一刻も早く解決しなければならない国民的問題であり、一人ひとりがこの問題についての関心と認識を深めていくことが大切です。



政府拉致問題対策本部

問合せ 県人権推進課(人権啓発全般) ☎ 078(362)3229
県国際交流課(拉致問題啓発) ☎ 078(362)3025

ターゲットはあなた！

高齢者の消費者トラブルが増えています！

「水回りの修理サービスを頼んだら、高額な料金を請求された」「健康食品の通信販売で1回だけ試すつもりが、定期購入だった」等、高齢者を狙う消費者トラブルはあとをたちません。「もう支払ったし…」「何日も前の契約だし…」などとあきらめず、消費者ホットライン(188番)に電話を！



購入した商品やサービスについて「困った」「危ない」「おかしい」と思ったときは、一人で悩まずに、消費者ホットライン「188(いやや)」におかけください。お近くの消費生活センターにつながります。(周りでお困りの方にも「188」をお伝えください。)



わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています

きずな

7

第207号

・生涯学習受講生募集
・ひとりで悩まず、相談してみませんか
・消費者ホットライン「188(いやや)」
・政府拉致問題対策本部より

屋敷老人会
(丹波市老人クラブ連合会)



のじぎくクラブ兵庫
助成事業

中筋1丁目老人クラブ
(高砂市老人クラブ連合会)

よるずカフェ

四世代 しめ縄づくり

丹波市の屋敷老人会
(天田貞勲会長) では、
12月15日、四世代を集
め、しめ縄づくりを実
施。
まずは、荒藁を削ぎ
縄い易いようにするの
が大変。次いで、藁の
縄い方を教えて早速縄
い始める。
小学5・6年生には
社用のしめ縄のやり
方を教え、取り掛かる。
3人がかりで奮闘して
くれる。約1時間の作
業で、なんと5メートル

ル余り!
女性チームも、カ
レーライスづくりや作
業場の片付けと掃除を
担当。
シートを敷いて掃い
たが、絨毯についた藁
くずをとるのが大変。
参加した50名が一堂
に会し食事を共に交流
した。食事後、子ども
中心に囲碁ボール、わ
なげ、マグダーツ、け
ん玉ブロック抜ききの
ゲームをし、交流を深
めました。



楽しく談笑しながらお善哉をいただきました

昨年4月、中筋1丁
目老人クラブ会長が発
起人となり、よるずカ
フェを始めました。毎
月第二木曜日の午後1
時からの3時間、会員
が、外に出て、他の会
員と会い、会話し、笑
顔一杯に、元気になる
ことを目標にしていま
す。
今年最初のよるずカ
フェは、1月9日、お
餅入りぜんざいを頂き

ました。
女性会員が、ワイワ
イ言いながら丸めたお
餅は柔らかく、大変美
味しかったです。その
後は、それぞれ百人一
首やジエンガなどに興
じ、笑い声の絶えない
時間となりました。
今後も楽しい催しを
企画していきますので
、みなさん是非ご参
加ください。



しめ縄ができあがり!

スポンサーの皆さまへ

このたびは、のじぎくクラブ兵庫
が発行する「きずな」への広告掲載
を賜り、誠にありがとうございました。

私たち老人クラブは、高齢者の幸
せづくりと地域貢献を目標に、健康
と友愛、そして奉仕の精神をもって、
これからも積極的な活動を行ってま
いりますので、今後ともますますの
ご支援をお願い申し上げます。

のじぎくクラブ兵庫

兵庫県からのお知らせ

阪神・淡路大震災から25年が過ぎまし
た。この間も世界各地で大規模災害が起き
ており、日本でも、南海トラフ巨大地震が
非常に高い確率で発生すると見込まれてい
ます。

県では県老連と連携して、防災ワー
クショップの開催等を支援しています。家庭
では非常持出品を備え、隣近所で防災につ
いて考えるなど、日頃から、一人ひとりが
「自らの命は自らが守る」意識を持つこと
が大切です。皆で防災意識を高め、かけ
えのない「命」を守りましょう。

お問い合わせ先

兵庫県企画県民部
防災企画局防災企画課

078-362-9870

わたしたちはのじぎくクラブ兵庫の活動をサポートしています
